

システイン β-リアーゼ、再組換え

Cat. No. NATE-1146

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、システイン β-リアーゼ (EC 4.4.1.8) は、次の化学反応を触媒する酵素です: $\text{L-システイン} + \text{H}_2\text{O} \rightleftharpoons \text{L-ホモシステイン} + \text{NH}_3 + \text{ピルビン酸}$ 。したがって、この酵素の2つの基質はL-システインとH₂Oであり、3つの生成物はL-ホモシステイン、NH₃、およびピルビン酸です。この酵素はリアーゼのファミリーに属し、特に炭素-硫黄リアーゼのクラスに分類されます。

用途 このタンパク質は、Hcyのin vitro診断キットの製造に使用できます。

別名 L-システインチオニンL-ホモシステイン-リアーゼ (脱アミノ化; ピルビン酸形成); ベータ-システインチオナーゼ; シスチンリアーゼ; システインチオニン L-ホモシステイン-リアーゼ (脱アミノ化); L-システインチオニンL-ホモシステイン-リアーゼ (脱アミノ化); システインチオニン β-リアーゼ; EC 4.4.1.8

製品情報

外形	凍結乾燥粉末または液体
EC番号	EC 4.4.1.8
CAS登録番号	9055-05-4
分子量	56KD
純度	>90% (SDS-PAGEによる)
等電点	6.49
pH安定性	7.0-9.0
緩衝液	PBS, pH7.4

保管・発送情報

保存方法 凍結乾燥粉末は-20℃で保存する必要があり、数年間安定しています。溶液は4℃で保存でき、最大1年間安定しています。再構成した溶液の繰り返しの凍結と解凍サイクルは推奨されません。